川でむすぶ

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜　＜もくじ＞　〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

＜事業報告＞
○平成 26 年度総会報告 -- ｐ１
○河口右岸親水空間の草刈活動に参加して ------------------------------ ｐ２
◯夏井川流域一斉水質調査を実施しました ------------------------------ ｐ３
○県内水環境活動団体交流会に参加して -------------------------------- ｐ６
○夏井川流域の会 総会が開催されました ------------------------------ ｐ７
＜事業案内＞ --- ｐ８
★西郷くらしの会主催の講座、★「川くだり」、★「スナッシーをさがせ」

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

平成 26 年度総会 報告

ご報告が遅くなりましたが、去る 5 月 11 日 10:00〜、夏井公民館にて、平成 26 年度の総会を開催しました（21 名参加）。総会では、佐藤忠さんが議長に選ばれ議事の審議に入りました。平成 25 年度の事業報告、決算報告・監査報告が原案通り承認されました。平成 26 年度事業計画・予算案の審議では、夏井川河口部の利活用や「川くだり」等の流域の会との連携事業のあり方等について意見が交され、ほぼ原案通り承認されました。

総会後、同会場で、夏井地区の方々も交え、交流会を持ちました。副代表世話人の佐藤雅子さんの司会で、活発な意見交換がなされました。地元の方々からは、河口部の維持管理上の問題、特に往年の河口の利用状況やゴミ捨ての問題等について話題提供していただき、今後、河口部の利活用を進める上で貴重なお話を伺うことができました。

交流会後、昼食をとり、右岸河口部に移動。震災後、新たに整備し直された河口親水空間で、２艇のゴムボートに分乗し、水面からの水辺環境を堪能しました。今後、より多くの人たち、特に次代を担う子供たちにも体験させてやりたいとの思いを強くしました。

総会の後の河口親水公園での舟乗り体験

＜報告＞

河口右岸親水空間の草刈活動に参加して

佐藤　忠

夏井川河口の親水公園は､震災津波により大きく被災しました｡公園の復旧工事によりまして、間もなく素晴らしい姿に生まれ変わります。親水公園は、自然の宝庫　四季の移り変わりの体験学習ができます。水辺には、蟹の兄弟が見られ（6 月 1 日)、7 月 6 日には、低く太い声で鳴くウシガエルの声が聞かれました。様々な野鳥の声も聞こえました。

〇6 月 1 日、夏井川河口公園親水空間近傍の草刈　7:30～　約 1 時間。参加者 11 名。

〇7 月 6 日、同上。

平成 26 年度 夏井川流域一斉水質調査を実施しました。

阿部 孝男

今年で 8 回目となる夏井川流域の会主催の「夏井川流域一斉水質調査」を 6 月 8 日に予定していましたが、前日の降雨により川が増水・濁流であったため、やむなく 6 月 14 日に延期して行いました。

今年の下流での参加者は、延期したこともあり約 20 名と少なかったものの、昨年も参加された根本さん親子や県の建設事務所のみなさんが採水から参加してくださり、なんとか無事終えることができました。

例年どおり、夏井川の本川及び支川の合計２７地点で同時採水し、今年も昨年同様川砂（又は泥）の放射性物質の検査も行いました。

採水時現地計測―「流速」「水温」の他、川の様子などのメモ

採水した水は小川公民館でパックテストなどの検査を行い、記録表に書き込んでいきました。

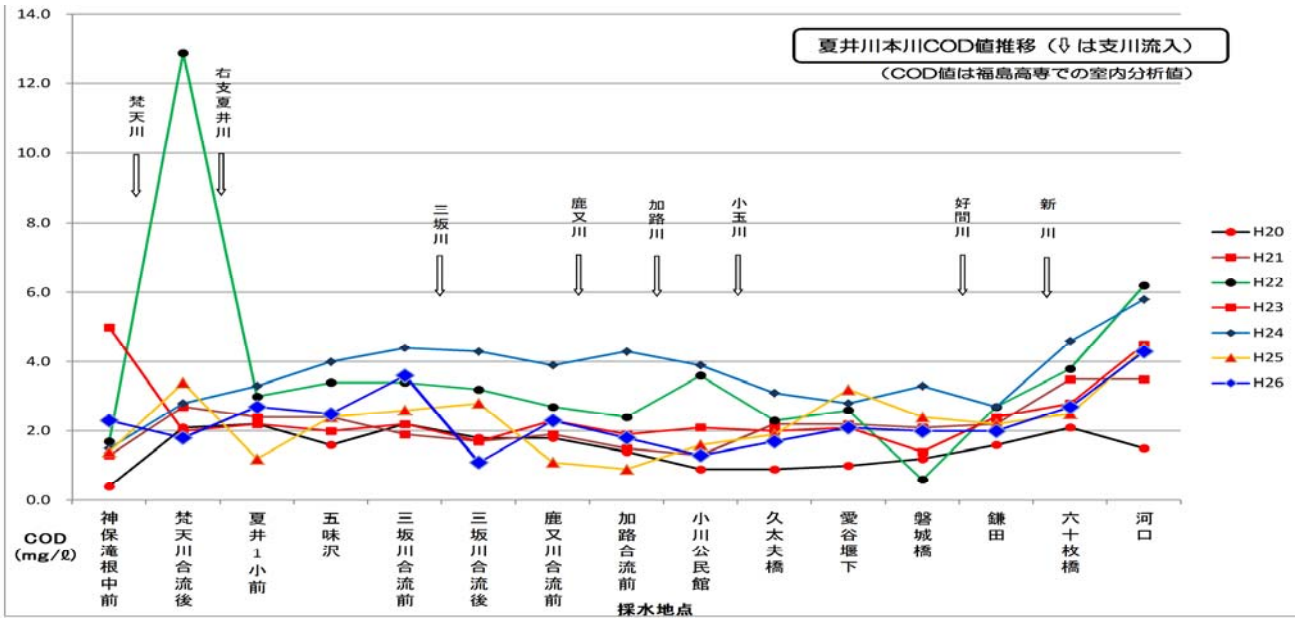
小川公民館計測―「COD(パックテスト)」「導電率」「pH(ﾍﾟｰﾊｰ)」「におい」「透視度」

パックテストなどの様子

透視度計測の様子

COD、川砂の放射性物質については福島高専さんの協力を頂き公定法(COD)により計測しました。

調査結果は、グラフに示すとおりですが、過去 7 年間の結果と比較してみると、今年はやや改善傾向にあるように見受けられます。（夏井川本川のみ―福島高専公定法による COD 値）



平成26年度　夏井川流域一斉水質調査　結果表

実施日:平成26年6月14日(土)、午前10時　採水　　天候:晴れ　　実施主体:夏井川流域の会

NO.	河川名	採水地点	現地計測結果		現地一斉試験結果「1～6」:小野町小町交流館「7～26」:小川公民館				室内試験(福島高専での測定結果)				
			水温	流速	CODパックテスト(3回平均値)	におい	透視度	アンモニア性窒素	pH	導電率	COD	SS	川砂の放射性濃度(CS134+CS137)
			℃	m/秒	mg/L	どんなにおい?	cm	NH4-N	「7」が 中性	mS/m(*)	mg/L	mg/L	ベクレル(Bq/Kg)
1	夏井川	神俣・滝根中前	14.0	0.60	2.0	なし	100以上		7.58	109.4	2.3	2.2	33
2	梵天川	夏井川合流前	14.0	2.00	4.0	なし	98		7.62	253.0	1.9	5.0	22
3	夏井川	梵天川合流後	16.0	1.20	2.0	なし	100以上		7.58	176.4	1.8	0.4	43
4	右支夏井川	飯豊	14.5	4.20	4.0	なし	98		7.48	132.9	2.9	0.8	19
5	右支夏井川	小野町役場裏	15.0	2.20	4.0	なし	72		7.41	165.5	3.8	0.8	32
6	夏井川	夏井1小前	15.0	2.80	2.0	なし	72		7.57	192.6	2.7	0.6	24
7	夏井川	五味沢	15.5	0.63	6.3	なし	65	0.2	7.53	173.5	2.5	0.8	36
8	夏井川	三坂川合流前	16.5		2.0	かすかな絵の具の臭い	69	0.5	7.76	183.0	3.6	1.8	54
9	夏井川	三坂川合流後	16.5		2.0	かすかな絵の具の臭い	73	0.5	7.63	155.3	1.1	3.4	25
10	夏井川	鹿又川合流前	16.8		5.0	なし	78	0.4	7.88	167.8	2.3	2.6	40
11	鹿又川	夏井川合流前	13.8		4.7	うすい消毒臭	93	0.2	7.63	54.4	1.3	1.8	186
12	夏井川	加路川合流前	17.0		4.0	塩素系のにおい	84	0.2	7.65	120.3	1.8	1.4	50
13	加路川	夏井川合流前	14.2		4.0	絵の具のにおい	100以上	0.5	7.38	71.5	1.0	0.4	567
14	夏井川	小川公民館前	17.0	1.30	5.0	生ごみのうすいにおい	95	0.2	7.61	113.2	1.3	1.8	28
15	小玉川	夏井川合流前	17.5	1.80	4.5	なし	66	0.2	7.72	123.3	2.3	2.6	ND
16	夏井川	久太夫橋	17.8		4.0	洗剤の薄いにおい	87	0.2	7.32	138.3	1.7	4.4	26
17	茨原川	貉(ムジナ)橋	18.0		5.0	薄い下水臭	88	0.2					22
18	夏井川	愛谷堰下	18.2		5.0	消毒	61.5	0.2	7.30	195.3	2.1	5.4	
19	夏井川	磐城橋	19.0		6.0	なまぐさい	73.7	0.1	7.43	148.8	2.0	4.6	
20	好間川	松坂つり橋	15.5	0.67	4.0	なし	100以上	0.2	7.29	202.0	0.8	1.6	137
21	好間川	北目	17.0	0.30	3.5	ドロくさい	94	0.2	7.45	208.0	1.5	2.6	135
22	夏井川	鎌田	18.5	0.20	5.0	ハワイアンズみたいな臭い	91.1	0.2	7.45	162.2	2.0	3.6	126
23	新川	阿弥陀堂前	16.5	1.00	4.0	水彩絵の具	100以上	0.2	7.61	592.0	1.1	1.2	66
24	新川	いわき総合高校前	18.3	1.50	5.0	水彩絵の具	100以上	0.2	7.39	912.0	1.8	2.2	ND
25	新川	古川橋	20.0	0.50	7.3	塩素臭(強)	83.5	0.2	7.39	376.0	2.0	2.4	1660
26	夏井川	六十枚橋	19.0	0.50	5.3	塩素臭(弱)	44.5	0.2	7.43	232.0	2.7	8.0	
27	夏井川	河口	20.0	0.10	7.3	塩素臭(弱)	28.5	0.2	7.15	3400.0	4.3	17.6	111
								平均値	7.5	346.0	2.1	3.1	

(*)導電率の単位:μS/cm(マイクロジーメンス パー センチメートル)　※COD値はパックテスト3回の平均値

水質計測を終え昼食後が小川公民館前の河原で「水生生物調査」を行いました。

採取した水生生物から、総じて“きれいな水”に棲む生物が多かったものの、ヒルやヤンマなど“少しきたない水”に棲む生物も確認され、やはり生活排水の影響があることも否めない結果でした。

水生生物調査の様子

水生生物調査を終えた後、少しの時間を利用して「石積ゲーム」を行いました。

１チーム３名程度で５分間にどれだけ高く石を積みあがられるかという単純なゲームですが、みなさんかなり盛り上がっていました。

結果は・・　若い男子パワーよりも、知恵と作戦で挑んだ女性だけの親子チームが勝った結果になりました。

水質調査結果については「身近な水環境の全国一斉調査（みずとみどり研究会）」に報告済です。
参加者のみなさん、スタッフのみなさんお疲れ様でした。今後も継続していきましょう。

最後にみんなでパチリ！（佐藤雅子さん撮影）

トピックス

一斉水質調査が中止となった６月８日には、東京から「奇譚クラブ」のみなさんが水質調査に参加されるため、会場に訪れました。

「奇譚クラブ」は“コップのふち子さん”などのガチャガチャに入っているフィギアを製作している会社で、福島の復興支援活動を県内各地で実践しており、今回も当会の活動に参加しながら支援活動を目的に来市し、製作しているフィギアをたくさん持ってきて頂きました。

小川公民館では当日集まった会員と奇譚クラブのみなさんと、互いの環境活動内容紹介や今後の実践活動のむけての意見交換会を行い、水質調査は中止になったものの、有意義な時間を過ごしました。

頂いたフィギア（主にネイチャーシリーズ）は水質調査当日参加されたお子さんたちにプレゼントしました。

福島県水環境活動団体交流会（＝「さらさら」）に参加して

橋本　孝一

「福島県水環境活動団体交流会」が、今年 6 月 21 日（土）、22 日（日）の２日間にわたって南相馬市を中心に開催されました。当交流会は、平成 16 年に第１回目の交流会が持たれ、東日本大震災で一時中断がありましたが、9 回目の今回、南相馬市で初めて交流会が開催されました。交流会開催に際しては、地元「太田地区まちづくり委員会」の高橋清会長さんを中心に、会場準備やさまざまな手配等の労をとっていただき、お陰様でスムースに交流会を運営することができました。

◆初日の交流会は、「ロイヤルホテル丸屋」を会場に、13:30 オープニング。高橋宗彦会長の開会挨拶の後、川の授業・事例発表等がありました。

・川の授業（一校時）:「魚から見た福島の河川環境」　稲葉修氏（南相馬市博物館学芸員）
・川の授業（二校時）:「福島の貴重種の保護」　黒沢高秀氏（福島大学教授）
・事例発表：①川田暁氏（福島県内水面水産試験場）「淡水魚の放射能濃度の推移について」
②高橋清氏、「太田地区まちづくり委員会の活動報告」、③松本善史氏、「相双地区海岸の現状と復興計画について」

→質疑応答、まとめ。50 名参加。引き続き、同会場で、懇親会が開催され、親睦を深めました。

◆２日目は、バスで相馬市松川浦に移動。

・地元で環境保護活動をしておられる鈴木隆男氏から松川浦環境公園の生態系について説明を戴きました。
・松川浦鵜ノ尾、磯部、宇田川河口の環境視察。

昼食後、13:00 に相馬を離れ、帰路につきました。

今回の交流会は、震災後の相双地区での開催となり、改めて震災・原発事故による環境影響等に対し認識を深めあうことができた大会となりました。

【夏井川流域の会の事業】

平成 26 年度総会が開催されました

田中博文

平成 26 年 6 月 28 日（土）、小野町こまち交流館にて第８回夏井川流域の会総会が行われ、下流からは５名が参加しました。総会では平成 25 年度活動・決算報告と、平成 26 年度事業計画・予算等について熱い議論がなされました。

今年度事業活動においては、すでに①夏井川流域一斉水質調査（6/14）、②福島県水環境活動団体交流会 IN 南相馬（6/21～22）と２つの行事が行われており、今後予定では③川前区間夏ちゃんボール水との旅（日程未）、④夏井小・夏井一小交流会（9/10）、⑤夏井川かわくだり（10/12）、⑥全国河川愛護団体交流会 IN 木曽三川（11/8～9）、⑦その他川ばた会議（日程未）などが計画されております。

総会後は同会場にてそのまま懇親会となり、あいにく小雨の中、小野町恒例バーベキューと 40 度秘蔵酒を堪能しつつ、遅くまで語り合いました。高橋会長のもと、“飲みながら何かをしよう”（飲むために何かをする）をモットーとして今年度も頑張りましょう。

こまちバーガー（これで 108 円）

総　会

カンパーイ

美味なﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰ

下流井上さんが用意したガラス工芸に夢中

その仕上がり

****

＜一口メモ＞

県の「夏井地区海岸堤防建設事業」に「土木学会技術賞」が授与されました。

→福島民友新聞（H26.6.13）の記事

夏井地区海岸堤防建設事業

県に土木学会技術賞

震災がれき利用が評価

県は12日、県のいわき市夏井地区海岸堤防建設事業が、社会の発展に寄与した画期的な土木プロジェクトに贈られる土木学会技術賞を受賞したと発表した。県の同賞受賞は初めて。

県によると、同事業は堤防のなかった同地区に延長920㍍の堤防を新たに建設、昨年完成した。

東日本大震災で出たコンクリートがれきと、現地の砂などを混ぜ合わせて堤防とする技術を日本で初めて用いることで、工期を約4カ月短縮、費用を5千万円縮減したことが評価された。

表彰式は13日、都内で行われる。

技術賞受賞が決まったいわき市夏井地区の海岸堤防建設事業

********** 事業案内 **********

○西郷くらしの会主催の講座

「第 11 回ステップアップ講座～水生生物による水質判定・水生生物の同定に学ぶ」

・日時：平成 26 年 8 月 30 日（土）10:00～16:00　（9:30 受付開始）

・場所：西郷文化センター２Ｆ　第一研修室、阿武隈川

・講師：塘忠顕先生（福島大学理工学群共生システム理工学類教授）

・募集人員：約 20 名

・申し込み方法：「①氏名、②住所、③所属、④連絡先（電話、E-Mail）、⑤要望事項」を記入の上、ＦＡＸ 0248-25-2301、メール：norieoks@hyper.ocn.jp へ。

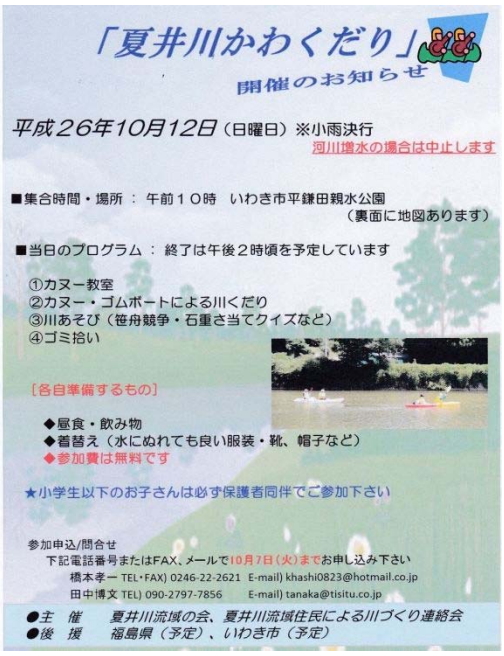
なお、当会の世話人にお声をかけていただいても対応できます。

○夏井川流域の会主催事業

「夏井川川くだり」開催します

昨年度、降雨で中止になっていた

「川くだり」は、下記の要領で開催予定です。



○いわき地域環境科学会主催事業

「スナッシーをさがせ」

夏休み最後のイベント。

子供さん大歓迎です！

～～～　会員の皆様からの御寄稿をお待ちしております。～～～

会報　第３５号　　2014.7.30

発行：夏井川流域住民による川づくり連絡会
事務局：〒970-8017　いわき市石森2丁目9-17　永井　精
Tel.0246-88-7388